



SDGs 未来都市  
なんと

# 地球温暖化防止活動推進員研修会

## 南砺市のSDGsの取り組み

令和5年3月4日



ECOTO  
南砺市エコレッジ構想



地域資源の活用で生みだした資金を地域づくりへ

## 経済 「やりたいこと」が「できる」地域を実現



**取組** 伝統ある地場産業とコンテンツ産業による地域経済の活性化



## 社会

心豊かで安心して暮らす社会、人と出会い・深くつながるまちを実現



**取組**

地域の伝統文化と南砺らしさを継承し 全ての人々が健康で安心して暮らせる社会の構築



## 環境 豊富な地域資源を最大限活用した循環型社会形成



**取組** 地域資源を活用・循環させ ワクワクする「懐かしい未来」を実現



地域資源を活かしたエネルギー事業で地域経済の活性化へ

南砺らしい暮らしの提案や学びが進み 自然との共生や環境負担が少ない暮らしへ

三側面をつなぐ統合的取組  
相互補完・循環

土徳文化  
文化伝承や発信による地域の誇り醸成

南砺幸せ未来基金  
活動資金や人的ネットワーク等を支援

小規模多機能自治  
住民参加による真の住民自治の再構築



# 自立的好循環・普及展開 ⇒ 南砺版地域循環共生圏の実装



SDGs 未来都市  
なんと

自立分散 × 相互連携 × 循環・共生 = 活力あふれる循環共生圏  
(小規模多機能自治・基金) (土徳・地域包括ケア) (エコビレッジ構想) (世界に誇る一流の田舎)



## 取組み 1

### ・地域で稼ぐ人材育成

関係人口を呼び込み、地域人材を含めて、地域での起業につながる人材育成

### ・地域で稼ぐ生業づくり

地域課題を意識し、地域資源を活用した付加価値の高い農作物や加工品の生産体制構築

## 取組み 2

### ・地域で見守る体制づくり

高齢者や子ども、障がい者、ひきこもり等の方も安心して暮らせる支え合う体制構築

### ・南砺暮らし (ライフスタイル) の発信

自然や文化、芸術等の中で、人々とふれあい、支え合う南砺での暮らしを発信

## 取組み 3

### ・自立した持続可能な地域づくり

森林・水資源、屋敷林・果樹の枝などを最大限活用したエネルギーの創造・利用

### ・森や里山を適切に活用するエコシステム

地域の森林資源などを活用するための人材育成と省エネ・循環型の暮らしの実現

## 礎 (社会基盤) づくり

### ・ (一社) なんと未来支援センターによる伴走型支援

### ・ (公財) 南砺幸せ未来基金による資金的支援

地域づくりを自分ごととし、地域内外の支え合いで課題を解決しようとする取組を支えるため、**中間支援組織**が人材育成や課題解決へのアドバイス、ソーシャルビジネス化の研修といった伴走型支援活動や資金面でサポート

## 出前講座、ブース出展等による啓発活動

小中学校の授業や地域の集まりにおいてSDGsについて学ぶ出前講座を実施。また、地域のイベント等で体験型SDGsブースを出展。

令和3年度：  
出前講座39回、ブース出展8回、その他講演等24回

令和4年度：  
出前講座28回、ブース出展17回、その他講演等9回



小学校でSDGsに関する講義



なんとSDGsボードゲームを活用した高齢者向け講座



SDGsカードゲームを活用した中学生への講座



ショッピングセンターでのブース出展

## SDGsカフェの開催

SDGsの各ゴールに関連する映画の上映会やワークショップを開催し、南砺の暮らしに係るSDGsについて学ぶ場を提供。

令和3年度：計8回実施      令和4年度：計5回実施



自然との共生をテーマにした映画上映会



農業をテーマにした座談会

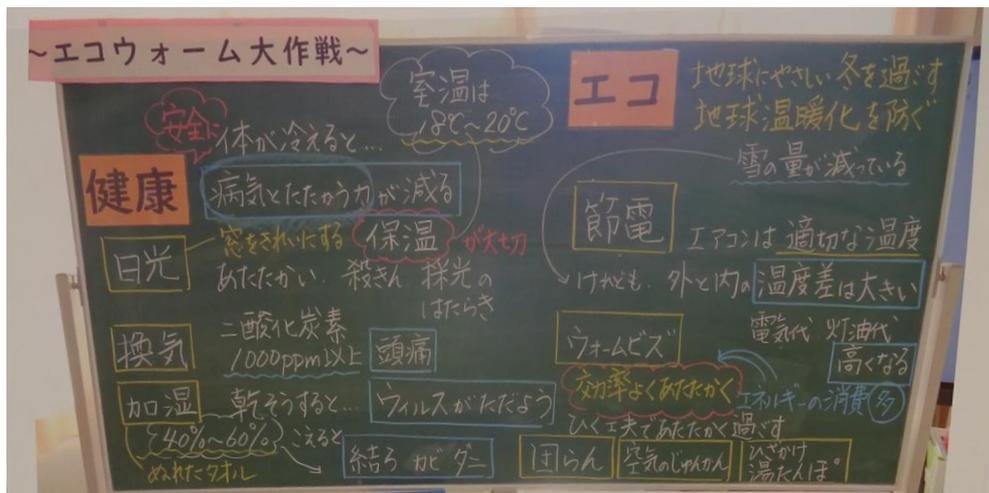


藁草履づくり体験ワークショップ



# SDGs普及啓発の取り組み

夏季・冬季に小学校の家庭科の授業に出向き、**地球温暖化防止の観点で**どうしたらおうちでエコで快適に過ごせるかを伝えた



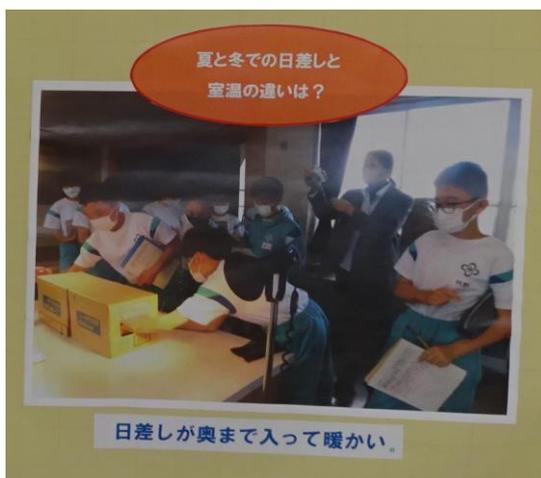
健康とエコの観点で快適に過ごす方法を考える授業



SDGsと地球温暖化について講義



生徒のみなさんが考えるアイデアに助言



生徒たちが考えたアイデアを学校や家庭で実験、発表



# SDGs普及啓発の取り組み

## 大学との連携

- ・富山県立大学と連携して“なんとSDGsボードゲーム”を制作し、出前講座等で活用。



なんとSDGsボードゲーム



県立大生も参加して小学校でのワークショップを実施

- ・富山国際大学と連携し、学生がSDGsを学ぶためのフィールドワークを市内で実施し、課題解決につながる提案を実施



SDGs観点の課題解決提案に向けたフィールドワーク



南砺市で提案発表会を実施

## となみ青年会議所との連携

- ・令和3年度  
となみ青年会議所の設立50周年記念事業『新しい未来を楽しむフェス「ミラタス」』において、SDGsとゼロカーボンの推進につながる普及啓発活動を実施。



SDGsカードゲーム体験会



水素自動車「MIRAI」を展示

- ・令和4年度  
市民が主体となるまちづくりの必要性について考えるイベントを開催



参加者全員でディスカッション



参加者の目指す未来を共有



# SDGs普及啓発の取り組み

## なんとSDGsパートナー制度

- ・自分ごととしてSDGsのゴール達成につながる取り組みを市内で実施する企業、団体、または個人を「なんとSDGsパートナー」として認定
- ・令和3年7月から募集を開始し、現在は96団体登録（令和5年2月末時点）  
 <内訳>  
 企業60 各種団体等24 学校12
- ・認定されたパートナーは、取り組み内容などを南砺市ホームページで公表  
 →企業・団体のイメージ向上や新たなビジネスチャンスの創出、優良事例の横展開、実施している活動とSDGsがつながっていることの「気づき」につなげる

- ・パートナーをはじめとした地域の企業・団体向けのSDGs推進セミナーを実施（令和5年2月13日開催）



講師による基調講演



パートナーによる取組事例紹介



参加者交流会でそれぞれが抱える課題を共有



なんとSDGsパートナー  
専用ロゴマーク



たんと  
SDGS  
ボードゲーム

体験してみましよう！

